

特 集

和洋折衷が混在した獨特の町並み
宝探しのように散策できる鉱山町

但馬の未来をデザインする

TAJIMA Design

銀谷の町並みをつくる会

朝來市

住民参加の町づくりで地域の活力を生み出す



江戸時代の郷宿を再生した「生野まちづくり工房 井筒屋」と宮町通り

タマホーム こんな時代だからこそ“未来を見据えた家づくり”はじめます。

—「長期優良住宅」対応^{*}・自由設計・オール電化 —

大安心の家

「長期優良住宅」対応

建て替えにともなう環境への負荷やコスト負担を軽減することは、これから時代の重要な課題です。そこで今、推奨されているのが「長期優良住宅」。行政庁により様々な認定基準が設けられ、適合する住宅には税制上の優遇措置も用意されています。

※「長期優良住宅建築等計画」を作成し、申請後、認定されてからの着工となります。長期優良住宅の申請にあたっては別途申請費用が必要となります。プランおよび諸条件によっては対応できない場合があります。(2009年6月4日施行)



「住民参加」の町づくり

偕和の精神

鉱山町独特の景観が残る朝来市生野町。とりわけ住宅街・商業地として発展した口銀谷地区は、兵庫県の景観形成地区に指定され、住民を主体とした町並みづくりが活発に行われている。

生野を訪れる度に感じることは、町の人気が明るく活動的であること。イベントの数をとっても、そこ10年で様々な催しが企画されている。3月のひな祭りに始まり、へいくろう祭り、ぼつぼ祭り、生野夏物語、銀谷祭り、イルミネーションロードなどはその代表格で、それらすべて住民参加の下に進められている。

今や珍しくなくなつた

歴史の移り変わりとともに和洋折衷が混在した町並みが、生野独特的景観を生み出している。要壁に何気なく使われているカラミ石(下)。銅などを精錬した際にできたカスを固めたもの。

「住民参加」という町づくりの在り方。住民の負担が大きくなるため、継続させることも難しい。しかし、生野では、10年以上も前から当たり前のこととして取り組まれてきた。「住民参加」を実現させたものは何なのか。生野の町づくりにあたる根幹を探つてみた。



「口銀谷のよさは、宝探しのようには散策できるということ。城下町のような連続性はないですが、よく見ると面白い町ですよ」とは、口銀谷の町並みをつくる会(以下、つくる会)の会長を務める今井常雄さん。

つくる会は町並みの保全活動を中心的として、平成11年に設立された住民組織。町歩きの拠点施設である「生野まちづくり工房 井筒屋」の運営に関わりながら、現在35名の会員で活動している。

会を結成するきっかけとなつたのは、14年前、地域住民と役場職員の協働による政策実行部隊「地域づくり生野塾」で、住民組織の設立が検討されたことだつた。

平成7年、旧生野町は町の総合計画を策定するにあたつて、住民の意見を採り入れることを提案。当時の3つの小学校区(口銀谷・奥銀谷・柄原)に分かれて、ワークショップを重ね、住民と職員が一緒になつて自分たちの町のことを考えた。

さらに計画の実施についても、住民に参加してもらおうと組織されたのが、「地域づくり生野塾」。つくる会を始め、様々なまちおこしグルー

無料セーフティ一点検実施中

● タイヤセーフティ一点検の内容 ●

- ① 空気圧点検 ② 偏摩耗点検 ③ 外傷点検 ④ 残溝点検
- ⑤ スペアタイヤ点検 ⑥ ホイールナット点検(増し締め)

他、オイル点検など6項目のメンテナンス安全点検!

只今セーフティ一点検を受けて頂いた方に
愛車点検手帳プレゼント!

IMAOKA AUTO SHOP イマオカオートショップ[®]

豊岡市桜町11-29 TEL. 0796-23-4352 FAX. 0796-24-5480

JOYのメガネは安心です。

■ 心地よい見え方 ■ 価格

■ アフターサービス ■ 実績35年

■ 遠・中・近両用メガネを重視

メガネに不満の方、ご相談無料

メガネの JOY ジョイ 豊岡市大手町1-23 TEL.0796-22-1688

プが生野塾から派生していった。

「総合計画」を住民の方とつくるのは、とても新鮮でした。職員だけで企画立案をしていたのでは、住民にとつて本当に必要なものか不安な面もあります。ワークショップは、徐々に意見を集約することで住民の総意

に和するという意味。全国各地から

多様な文化・人を受け入れてきた鉱山町特有の柔軟性が、住民参加を後押ししたともいえる。

町づくりに必要なことは

住民参加による町づくりを見事

長は語る。

格子戸や漆喰壁が残る江戸時代の町家と、明治・大正期の洋館、そして、現代の家屋。それぞれの時代の

蓄積によって町並みがつくられてきたことが、一番の魅力だと語る。宝探しのような町といわれる所以だ。

自分たちの町に誇りを持つことが大切 それには町のよさを知ることが近道

が得られることが大きなメリット。

実際にいろいろな意見が出てくるので、住民の考え方を知るきっかけにもなります。次第に住民の意見を聞くこと

が当たり前になっていました。職員と町の人たちの距離がとても近くなりましたね」と、生野支所地域振興課の和田幸司さんは語る。

今までとは与えられるだけだった地

域の人にとっても、自分たちの意見が吸い上げられることで、自分たち

の町を考えるきっかけとなつた出来事だった。「町をよくしたい」という、かつての町普請の精神が根付いていたのだ。

生野ではそれを「偕和の精神」と呼んでいる。「偕和」とは、人々なども

に実現させている生野。中でも、つくる会は町並みに重点を置いて活動してきた。

生野独特の景観であるカラミ石や

うになつたが、かつては地元の人たちが目にもとめなかつたものだった。

並みウォーキング調査によつて、それまで眠つていた鉱山町特有の資源を掘り起こした価値は高い。

今まで普通の風景として見ていたものが、調査を進めていく内に貴重な文化遺産だということが分かつたしました。自分の住んでいる場

所はすごいんだなと思うと、みんなの気運も高まりました」と、今井会

つくる会では貴重な景観を幅広く知つてもらうため、年1回、住民に向けたシンポジウムを開催。さらに、広報誌「焼し銀」を発行するなど、普及啓発にも努めてきた。

また、人を動かすには、専門家の意見を聞くことも大事だと話す。外

部からの評価は、自分たちの活動に自信が持てる大きな要素。人から誉められて、悪い氣を起こす人はいない。自ずから町を大切にするという

気持ちが生まれてくる。

こうした地道な活動が共感を呼び、各まちおこしグループに与えた影響は少なくないと、和田さん。

「町づくりを始める上で重要なこ



10月31日 第2回 豊岡市民プラザでのセミナーの様子
大好評につき
第3回 開催決定!
大勢のご来場、ありがとうございました!

主催:住まいのカレッジ本部事務局「幸せ家づくり」をテーマに講演
後援:住まいのカレッジ豊岡事務局(シンケンホーム内) 豊岡市一日市1676-17

一級建築士 参加無料 要申込み 定員30名様
家相・風水プランナーが語る 開催日/2010年1月24日(日)
時間・場所などの詳細はお電話にてお問い合わせください。

家相・風水セミナー

プラス思考で使い勝手とセンスが良くなる楽しいヒントがいっぱい!
先行予約も可能です。下記まで、お気軽にお問合せください。

セミナー要付
専用ダイヤル 0120-720-012 www.smilecollege.jp



民家や商店に飾られた口銀谷のひな祭り(上)は3月4日から開催される。
口銀谷の町並みをつくる会が取り組んできた「景観づくりワークショップ(右上)」、「町並み調査研究(右下)」の様子。



もううじと。町並みの素晴らしさを地元に伝える活動は、町を知る起点となつたと思ひます」と話す。

「鉱山町」というアイデンティティ

を共有、再認識できたことは、みんながひとつ的目的を持ってプランを実現していく活力となつた。生野の人を観ていると、楽しみながら参加していることを強く実感する。真の大きな要因が、ここにあるのではないだろうか。

今一度、原点に返る

今年で10年を迎えた、口銀谷の町並みをつくる会。3月のシンポジウムでは、「口銀谷の景観まちづくりこれまでの10年、これからの10年」と題し、もう一度、原点に立ち返ろうと話し合つたという。

これまで井筒屋でのイベント開催やガイドの養成にも力を入れてきたが、今後は「観光」という視点を持つ活動は他団体に委ねながら、本来の目的である「町並み保全」のための調査研究、普及啓発など、地道な活動に力を入れていきたいそうだ。

今後も末永くこの町並みを守るために、次の世代へつなげていくためには、「中身」を知つてもらうことが大

切だと考えるからだ。「知ることの楽しみ、学ぶ」との楽しみを伝えていきたい」と、今井会長や和田さんは話す。

今回の取材で感じたことは、生野の人たちはとにかく自分の町に対する想いが熱いということ。つくる会によつて根付いた「町の誇り」は、さらなる波及効果を生んでいる。

平成19年の生野銀山開坑1200年を契機に設立された「生野ひいきの会」は、その代表的な例であろう。

住民の自主的な町づくりを応援するこの会は、地元のイベントに必要な財源を「地域サポート」と称して、内外から寄付を集めることを目的としている。「自分たちの町は自分たちで守る」ことを基本理念とし、今までの行政依存から脱却する画期的な取り組みだ。住民が主体的に町づくりを行つてきた、生野だからこそできたといえる。

地域の個性を活かし、「住民参加」

の町づくりが確立している生野。「守る会」ではなく、「つくる会」と名付けた意味が、そのことを物語つている。

協力：口銀谷の町並みをつくる会、今井常雄さん、朝来市役所生野支所

地域振興課・和田幸司さん

● 3月4～7日「銀谷のひな祭り」開催

晴れの日に纏う

成人式用

樂卯草履台	¥22,050
樂卯鳴鶴	¥8,400
五嶋紬バック	¥47,250

と
き
この瞬間を大切にまとう。

晴の日に纏う

人生さまざまのシーンの
“きもの”を提案します。

LANKA パティックバック ¥15,750
LANKA正絹パティックスカーフ ¥18,900

ゆうこさんの着方教室

きものセレクトショップ

木暮温泉
久美浜
豊岡
湖野
峰山
Lawson
野木旅館
大宮
橋立
のぎまとや

あら? 着られた?
いつも簡単。慣れてしまえば
きれいに着られます。

お気軽にお問い合わせください

京都府京丹後市大宮町口大野173番地
電話: 0772-64-2241
営業時間: 10:00～19:00 定休日: 水曜日
(のぎまとや) <http://www.nogimatoya.jp/>